

# 飛鳥学講演会

テーマ『大化の改新』

2019. **8.4** 日

**開場** 12:00  
**開演時間** 13:00~16:10 (予定)  
**会場** よみうりホール  
(東京都千代田区有楽町1-11-1)  
**参加費** 1,000円 (資料代)  
**定員** 1,100名 (事前申込制・先着順)  
**講師** 吉村 武彦 氏  
(明治大学名誉教授)

鶴見 泰寿 氏  
(橿原考古学研究所附属博物館指導学芸員)

長谷川 透 氏  
(明日香村教育委員会文化財課主任技師)



講演会連携企画「現地研修会」10/26(土)~27(日)  
【申込受付 8/4~】詳しくは財団HPまで

**主催** (公財)古都飛鳥保存財団・奈良県明日香村・読売新聞社  
**後援** 近畿日本鉄道(株)・国営飛鳥歴史公園飛鳥管理センター・(一財)明日香村地域振興公社  
**申込方法** 往復ハガキ・メールに必要事項(住所・氏名・年齢・電話番号)を明記の上、  
〒634-0138 奈良県高市郡明日香村越13-1 (公財)古都飛鳥保存財団 飛鳥学講演会係まで  
メール event@asukabito.or.jp ※講演会開催2週間前までに返信ハガキが届かない場合、ご連絡ください  
**問合せ** 公益財団法人 古都飛鳥保存財団 ☎0744-54-3338 (平日8:30~17:00)  
財団HP <http://www.asukabito.or.jp>



## プログラム

- 12:00 開 場
- 13:00 開 演  
主催者あいさつ
- 13:05 発掘報告 『近年の飛鳥における発掘調査成果』  
長谷川 透 (明日香村教育委員会文化財課主任技師)
- 13:35 講 演 『蘇我氏からみた大化の改新』  
鶴見 泰寿 (橿原考古学研究所附属博物館指導学芸員)
- 講 演 『大化の改新とは何か』  
吉村 武彦 (明治大学名誉教授)
- ～休 憩～
- 15:10 パネル討論  
パネリスト 吉村 武彦  
鶴見 泰寿  
相原 嘉之 (明日香村教育委員会文化財課課長)
- コーディネーター 関口 和哉 (読売新聞大阪本社地方部次長)
- 16:10 終 演 (予定)

## 講師プロフィール



吉村 武彦 氏  
TAKEHIKO YOSHIMURA

### Profile

1945年、朝鮮・大邱生まれ。京都・大阪育ち。東京大学文学部国史学科卒業。同大学院博士後期課程中退。博士(文学、東京大学)。専門は日本古代史。主な著書に、『日本古代の社会と国家』『聖徳太子』『ヤマト王権』『女帝の古代日本』『蘇我氏の古代』『大化改新を考える』(以上、岩波新書)、『新版古代天皇の誕生』(角川ソフィア文庫)など。



鶴見 泰寿 氏  
YASUTOSHI TSURUMI

### Profile

1969年、愛知県名古屋市生まれ。名古屋大学大学院文学研究科博士課程前期課程史学地理学専攻日本史専門修了。専門は日本古代史。奈良県立橿原考古学研究所調査課、同附属博物館勤務を経て、現在、同博物館学芸課 指導学芸員。主な著書に、『古代国家形成の舞台 飛鳥宮』(新泉社)、『蘇我氏を掘る』(奈良県立橿原考古学研究所附属博物館)など。

相原 嘉之 氏  
YOSHIYUKI AIHARA

明日香村教育委員会文化財課課長

### Profile

1967年、大阪府生まれ。奈良大学文学部文化財学科卒業。博士(文学、奈良大学)主な著書に『古代飛鳥の都市構造』(吉川弘文館)、『飛鳥・藤原の宮都を語る』(吉川弘文館)、『蘇我三代と二つの飛鳥』(新泉社)、『飛鳥と斑鳩』(ナカニシヤ書店)など。

長谷川 透 氏  
TOHRU HASEGAWA

明日香村教育委員会文化財課主任技師

### Profile

1980年、愛知県生まれ。奈良大学大学院文学研究科修士課程修了。主な共著に『飛鳥史跡事典』(吉川弘文館)、『季刊明日香風第122号』(古都飛鳥保存財団)、『飛鳥の考古学』(奈良文化財研究所飛鳥資料館)など。

関口 和哉 氏  
KAZUYA SEKIGUCHI

読売新聞大阪本社地方部次長

### Profile

1966年、栃木県生まれ。同志社大学文学部卒業。主な共著に『飛鳥・藤原京の謎を掘る』(文英堂)、『新・古代史検証 日本国の誕生第4巻 飛鳥の覇者一推古朝と斉明朝の時代』(文英堂)など。